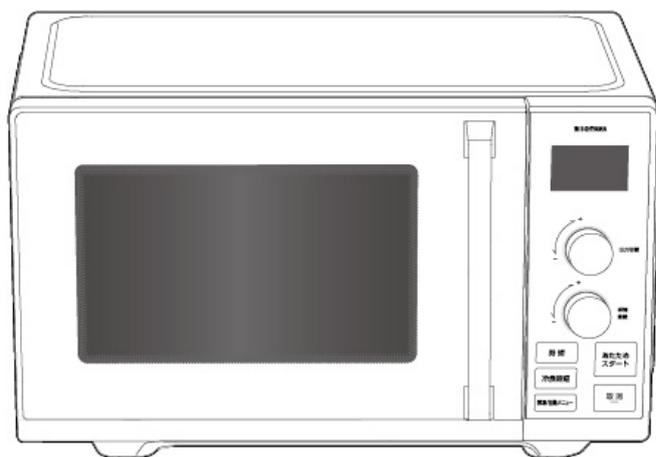


取扱説明書(WEB)

電子レンジ

型番: IMB-FD2204[室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

◆WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

◆ 検索について

■ スマートフォン



■ パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に	7
安全上の注意.....	7
使用上の注意.....	15
加熱のしくみ.....	16
使える容器・使えない容器.....	17
確認と準備	19
各部の名称.....	19
設置.....	24
基本の使いかた	25
電源を入れる.....	25
操作を取り消す.....	25
加熱を一時停止する.....	25
加熱を停止する.....	26
お知らせ音・加熱終了音について.....	26
チャイルドロック.....	27
使いかた	28
あたため.....	28
解凍.....	30
解凍のコツ.....	32
ごはん.....	33

飲み物.....	35
レンジ.....	37
時短ブースト機能.....	40
レンジ加熱の目安.....	46
ラップの使いかた.....	48
ゆで野菜の加熱のコツ.....	49
お手入れ.....	50
お手入れ.....	50
こんなときは.....	51
故障かな?と思ったら.....	51
こんな表示が出たときは(エラー表示).....	55
その他の情報.....	56
廃棄について.....	56
仕様.....	57
保証とアフターサービス.....	58
保証規定.....	59
お問い合わせ.....	60

ご使用前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [危険 P7](#)

→ [警告 P8](#)

→ [注意 P12](#)

図記号の意味

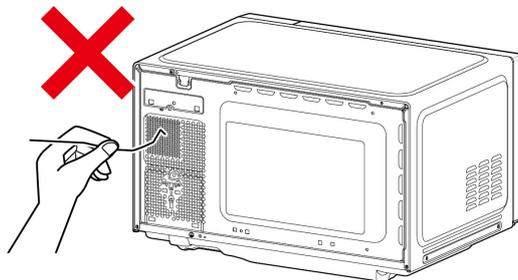
	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。



- ・ 吸気口・排気口や製品のすき間、庫内の開口部に、異物を入れない
火災・感電・けがの原因になります。
異物が入ったときは、お買い上げの販売店または[修理専用コール P60](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。



分解禁止

- ・ 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。
修理については、お買い上げの販売店または[修理専用コール P60](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

	<ul style="list-style-type: none">• 電源プラグのほこりは定期的に取り除く ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。• 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。• 電源は交流 100V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使う 発火・火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">• お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電やけがの原因になります。 ただし、使用後 1 分は冷却のため、電源プラグを抜かないでください。
	<ul style="list-style-type: none">• ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・けが・やけどの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">• 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 電源コードが破損したときは、修理専用コール P60 (☎ 電話をかける) へお問い合わせください。• 電源コードを束ねて通電しない 過熱して火災・やけどの原因になります。 電源コードは、必ずのばして使用してください。• 電源コードを傷付けない• 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">• 子どもなど取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない• 乗ったり寄りかかったりしない 感電・やけど・けがなどの原因になります。• 扉に無理な力を加えない 変形して電波もれにより人体に被害を及ぼしたり、火災の原因になります。

 <p>アースを必ず接続</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アースを必ず取り付ける 故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。 次のような場所で使用する場合は、法律でアース工事(D種接地工事)が義務付けられています。 ・湿気が多い場所 土間・コンクリート床・貯蔵室など 飲食店の厨房など ・水気のある場所 洗い場など水を扱うところ 水滴が飛び散るところ 地下室など結露しやすいところ
	<ul style="list-style-type: none"> ・アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない 爆発・火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・水気が多いところで使用する場合は、漏電遮断器を設置する 水気が多いところに設置する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。 (ご家庭の分電盤に設置されていることがあります。) 詳しくは、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外で使用しない ・壁や家具、カーテンなど、燃えやすいものの近くで使用しない ・畳・じゅうたん・テーブルクロスなど熱に弱いものの上で使用しない 火災の原因になります。
 <p>水ぬれ禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水回り、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない ・本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・スプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)  <ul style="list-style-type: none"> ・引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のもののそばで使わない ・油煙の舞う場所や近くで使用しない 火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・吸気口・排気口をふさがない 火災の原因になります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 <p>〔異常の例〕</p> <ul style="list-style-type: none"> - 異常な音やにおいがする - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 運転中時々電源が切れる - 触れるとピリピリ電気を感じる <p>➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P60 ( 電話をかける)へお問い合わせください。</p>
---	---

調理中は

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調理中はそばを離れない 食材が発煙・発火することがあるので、注意してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 繊維質の多い食材・小さく切った食材・少量の食材は発火することがあるので注意する ラップをする、加熱しすぎないなど注意して調理してください。 

レンジ加熱時は

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卵は必ず割りほぐしてから加熱する ・ 殻や膜付きの食材は必ず切れ目を入れる ・ びんや密封容器のふたは必ず外してから加熱する 破裂して、けがややけどの原因になります。  <ul style="list-style-type: none"> ・ 乳児のミルクやベビーフード、介護食などをあたためるときは、加熱後かき混ぜて温度を確認する やけどのおそれがあります。
---	--



- ・ 缶詰・びん詰め・袋詰め・レトルト食品・真空パック食品は加熱しない
破裂のおそれがあります。
 - ・必ず別容器に移し替えてから加熱してください。
 - ・レトルトパウチ食品は、対象製品の指示にしたがって加熱してください。
- ・ ゆで卵、目玉焼きなどは加熱しない
爆発して大変危険です。



飲み物などの加熱時は



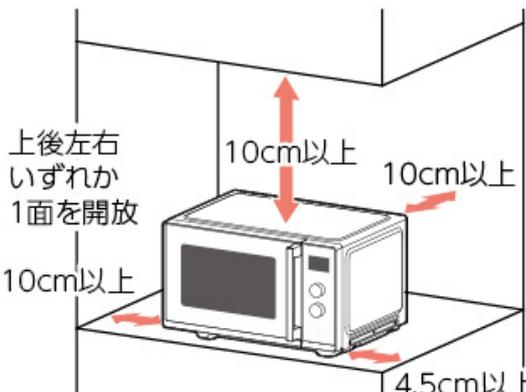
- ・ 加熱しすぎないように注意する
- ・ 加熱前・加熱後はスプーンなどでかき混ぜる
飲み物や油脂分の多い液体(生クリームなど)は、加熱後取り出すときに突然沸とうして飛び散ることがあり、やけどの原因になります。
加熱しすぎたときは、庫内で冷ましてから取り出してください。





誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

安全に設置する

	<ul style="list-style-type: none">・ 肩より高い位置に設置しない 食材を取り出すときに不安定になり、けがややけどの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 水平で安定した場所で使用する 不安定な場所で使用すると、落下・転倒してけがや火災の原因になります。・ 壁・家具・カーテンなどから図に示す距離を離す 壁・家具・カーテンの損傷・汚損、さらにせまい場所に設置すると、過熱・火災の原因になります。 風通しが良く、水などのかからないところに設置してください。 
	<ul style="list-style-type: none">・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。・ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 絶縁低下により、火災・感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 電源コードは本体の下を通さない 火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 業務など家庭用以外で使用しない 本製品は家庭用として設計されています。 業務など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。・ 衣類の乾燥や、ふきん・テーブル拭きなどの乾燥・消毒・殺菌など、調理以外の用途に使用しない 火災や異常動作の原因になります。

	<ul style="list-style-type: none"> • 本体の上や下に、ものを置かない 火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> • 本体が転倒・落下した場合は、外部に損傷がなくても使用しない • 扉が損傷したら使用しない 感電や電波もれによる人体への被害のおそれがあります。点検・修理は、お買い上げの販売店または修理専用コール P60 (☎ 電話をかける)へご依頼ください。 • 扉にものをはさんだまま使用しない 誤動作して、電波もれにより人体に被害を及ぼしたり、過熱して火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> • 庫内は常にきれいにする 発火するおそれがあります。 また、庫内が損傷すると、電波もれなど危険な状態になるおそれがあります。

加熱禁止

	<ul style="list-style-type: none"> • レンジで金属容器・金串・アルミホイルは使用しない 放電・火花・過熱・やけどの原因になります。 • 鮮度保持剤(脱酸素剤)を入れたまま加熱しない 火災の原因になります。 • 庫内が空のままレンジ加熱しない 過熱して火災の原因になります。
---	---

加熱中・加熱後は

 接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> • 高温になっている部分にさわらない 加熱中・加熱直後は、容器・扉・庫内などが熱くなっていることがあるので、やけどのおそれがあります。 容器を取り出すときは、ミトンや乾いたふきんなどを使用してください。
	<ul style="list-style-type: none"> • ぬれたミトンやふきんは使用しない 熱が伝わりやすく、やけどのおそれがあります。
 高温注意	<ul style="list-style-type: none"> • ラップを外すときは注意する 蒸気でやけどをするおそれがあります。

食材が発煙・発火した場合



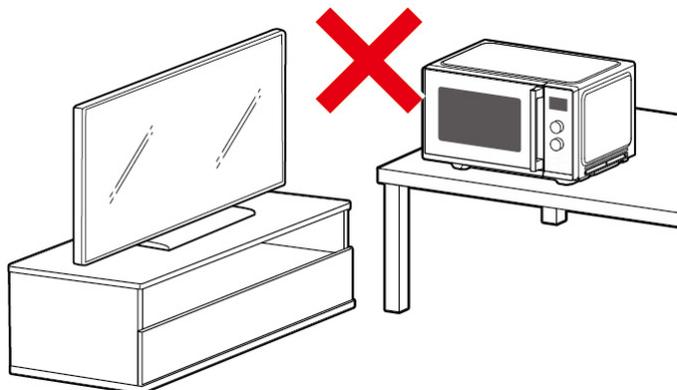
- ・ 扉を開けない

食材が発火した場合は、取消ボタンを押してすぐに調理を中止し、電源プラグを抜いて、炎が消えるまで扉を開けないでください。空気が流れ込み、炎が大きくなります。また、扉に水をかけないでください。ガラス窓が割れることがあります。

使用上の注意

◆使用上のお願い

- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。



- ・ 無線 LAN 機器から離してください。
無線 LAN の通信機能が低下する場合があります。
- ・ 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた状態で、何も操作をしないで約 5 分経過すると、電源が切れます。
- ・ 本製品は、ボタンを操作するとお知らせ音が鳴ります。
加熱終了も音でお知らせします。(音を消すこともできます。)
- ・ 取り忘れ防止のため、加熱終了後に扉を開けないと「ピーッ♪」と 3 回鳴ってお知らせします。
(1 分ごとに鳴り 5 回繰り返した後、電源が切れます。)
- ・ 加熱終了後、庫内灯は消灯します。また、内部の部品を冷却するためファンが回ることがあります。
故障ではありませんので、電源プラグは抜かずにお待ちください。

◆本書の表記と内容について

- ・ 本製品の仕様および機能などは、予告なく変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されているイラストは、実際とは異なる場合があります。

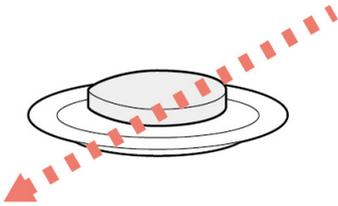
加熱のしくみ

レンジ加熱

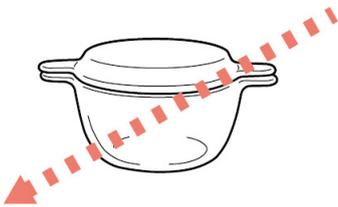
庫内に電波が放射されると、食品に含まれる水分子に吸収され加熱されます。



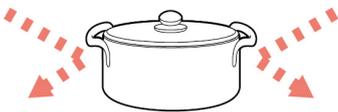
水分のある食品は電波を吸収します。



水分が凍っていると電波が吸収されにくくなります。



ガラス容器、陶器などは電波が透過し、吸収されません。

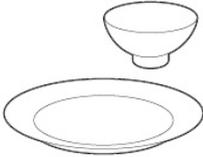
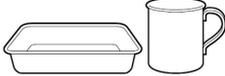
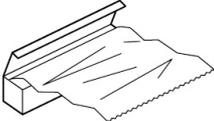
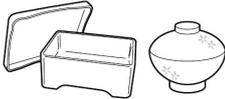
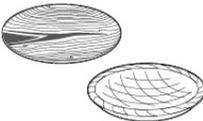
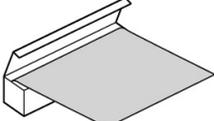


金属製の器は電波を反射します。

(火花が出ることがありますので、レンジ加熱では使用しないでください。)

使える容器・使えない容器

容器の種類		レンジ加熱
ガラス	耐熱性がある 	 使えます ただし、急熱・急冷すると割れることがあります。
	耐熱性がない 	 使えません カットグラス・強化ガラスは使えません。
プラスチック	耐熱性がある (耐熱温度:140℃以上) 	 使えます 「電子レンジ使用可能」の表示のあるものが使えます。 金属ねじを使用しているものは使えません。放電・火花・発火の原因になります。
	耐熱性がない (耐熱温度:140℃未満) 	 使えません 耐熱性容器でも、ふたは耐熱性でないことがあるので確認してください。 熱で変形するものも使えません。(スチロール・ポリエチレン(PE)など) ただし、レンジ加熱の解凍などでは使えます。
	ラップ (耐熱温度:140℃以上) 	 使えます ただし、油分の多い料理は耐熱温度より高温になるので使えません。
陶磁器	耐熱性がある 	 使えます ただし、急熱・急冷すると割れることがあります。 金銀模様・絵柄・ひび模様のある器は、火花が出たり、傷んだりすることがあるので使えません。
	耐熱性がない	 使えません

		
金属	<p>アルミ・ほうろうなどの 金属容器</p> 	<p>✕ 使えません 放電・火花・発火の原因になります。 金串、金網、金箔・銀箔のフィルムやテープ、針金が入ったものも使えません。</p>
	<p>アルミホイル</p> 	<p>✕ 使えません 放電・火花・過熱・やけどの原因になります。</p>
紙・木・竹	<p>漆器</p> 	<p>✕ 使えません 塗りがはげたり、ひび割れたりすることがあります。</p>
	<p>紙・木・竹</p> 	<p>✕ 使えません 加熱し過ぎると火花が出たり、燃えたりすることがあります。 釘や針金など金属を使用しているものは、放電・火花・発火の原因になります。</p>
	<p>クッキングペーパー クッキングシート キッチンペーパー</p> 	<p>○ 使えます ただし、加熱し過ぎると溶けて変形したり、燃えたりすることがあります。</p>

確認と準備

各部の名称

説明は、下記のリンクをクリックしてください。

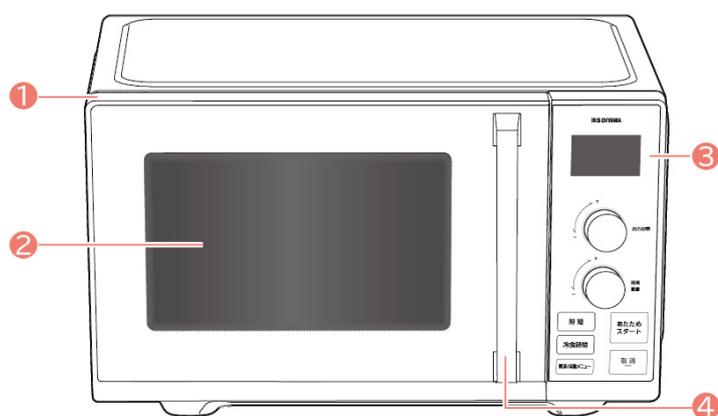
→ [正面 P19](#)

→ [庫内 P20](#)

→ [背面 P21](#)

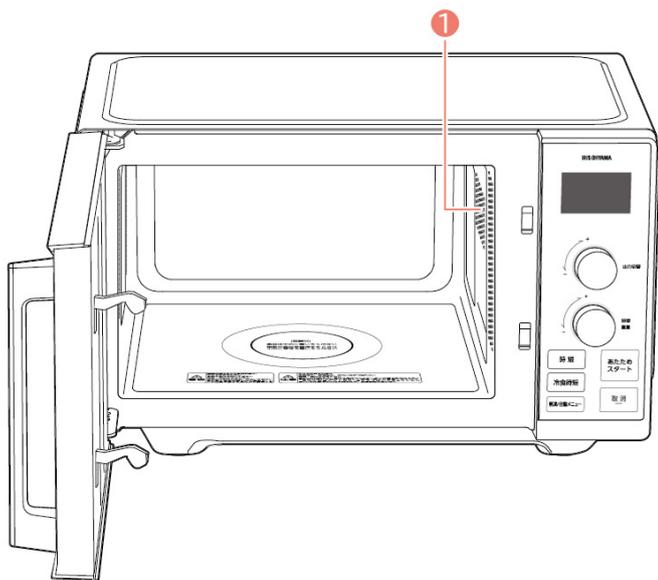
→ [操作パネル P22](#)

— 正面



- ① 扉
- ② ガラス窓
- ③ [操作パネル P22](#)
- ④ ハンドル

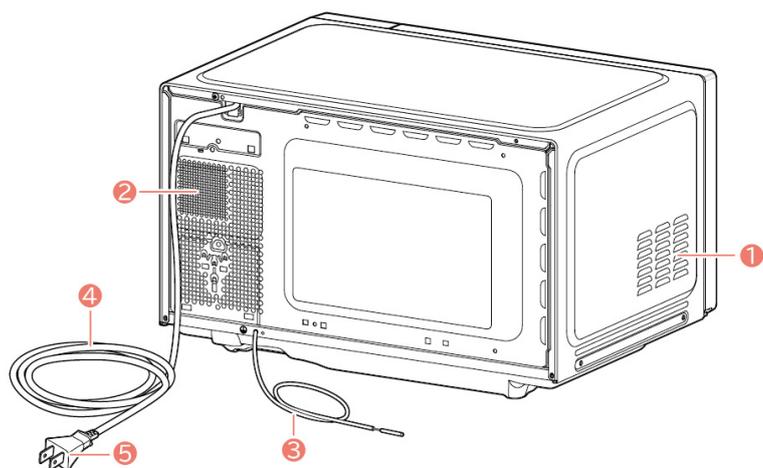
一庫内



① 庫内灯

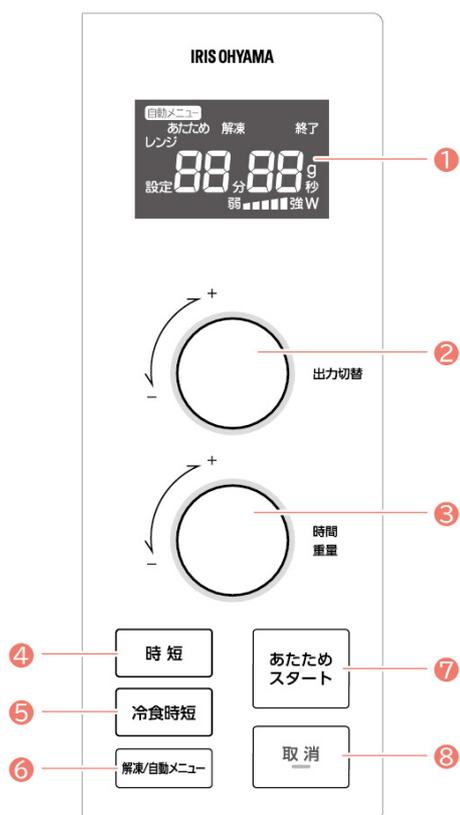
扉を開けた時や、調理中に点灯します。

背面



- ① 排気口
- ② 吸気口
- ③ アース線
- ④ 電源コード
- ⑤ 電源プラグ

— 操作パネル



① 表示部

加熱時間・重量・出力が表示されます。

② 出力切替ダイヤル

900W・600W・500W・200W の出力を設定します。

③ 時間・重量設定ダイヤル

時間や重量を設定します。

④ 時短ボタン

あたため開始後 5 秒以内に押すと自動で出力が上がり、あたため時間を短縮することができます。(→[時短ブースト機能 時短あたため P40](#))

⑤ 冷食時短ボタン

あたため開始後 5 秒以内に押すと自動で出力が上がり、あたため時間を短縮することができます。(→[時短ブースト機能 冷食時短あたため P43](#))

⑥ 解凍ボタン

冷凍食品を弱い出力で加熱し、ゆっくり解凍します。(→[解凍 P30](#))

⑦ あたため/ スタートボタン

初期画面の状態ボタンを押すと、あたためを開始します。

⑧ 取消ボタン

操作や設定の取り消し、加熱を途中で止めるときに使います。

長押しすると、お知らせ音および加熱終了音の切／入を切り替えできます。(→[お知らせ音・加熱終了音について P26](#))

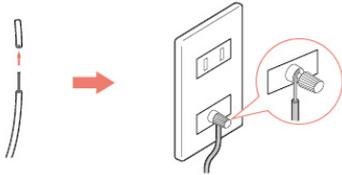
設置

1 「安全に設置する P12」にしたがって、設置する

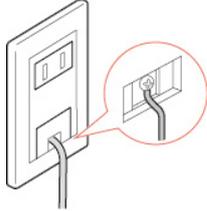
アースを接続する

—アース端子付きコンセントがある場合

- ・アース線先端の絶縁被覆を抜き取り、芯線部分をアース端子に差し込んで固定します。



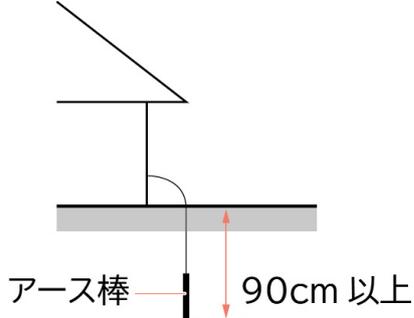
ふた付きの場合は開けてつないでください。



2

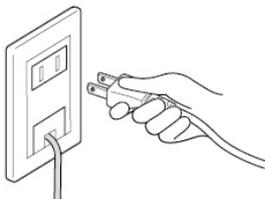
—アース端子付きコンセントがない場合

- ・アース棒の設置が必要です。販売店または電気工事店に相談してください。



電源プラグをコンセントに差し込む

3



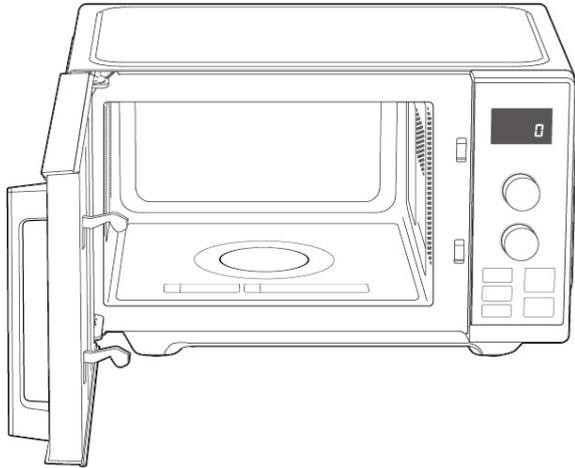
警告

- ・ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。

基本の使いかた

電源を入れる

- ・ 扉を開けると電源が入り、庫内灯が点灯します。
扉を開けたままにすると、約 10 分後に電源が切れます。
- ・ 扉を閉めた状態で、何も操作をしないで約 5 分経過すると、電源が切れます。



操作を取り消す

操作中に  を押すと、操作は取り消されて最初の状態に戻ります。

- ・ 1 分間何も操作をしなかった場合も、操作は取り消されます。

加熱を一時停止する

加熱中に  を押すと、加熱は一時停止します。

加熱の途中で扉を開けたときも、加熱が一時停止します。

- ・ 扉を閉めて、 を押すと、加熱が再開します。

加熱を停止する

一時停止中に  を押すと、加熱は停止します。

お知らせ音・加熱終了音について

ボタンを操作するとお知らせ音が鳴ります。

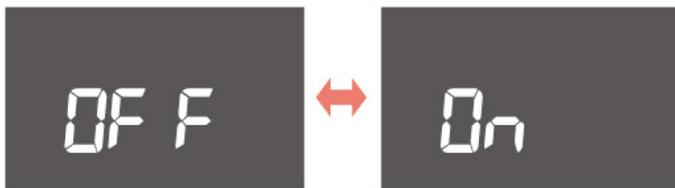
加熱終了も音でお知らせします。

※音を消すこともできます。

- ・ 取り忘れ防止のために、加熱終了後、扉を開けないと「ピーツ♪」と3回鳴ってお知らせします。これを1分ごとに5回繰り返した後、電源が切れます。

■お知らせ音の消しかた・もどしかた

- ・ 表示部に0が表示されているときに、 を3秒以上長押ししてください。長押しするたびに、お知らせ音および加熱終了音の切/入が切り替わります。

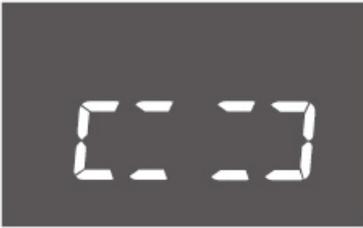


チャイルドロック

子どものいたずら事故を防ぐために、チャイルドロックをかけることができます。(操作ができなくなります。)

■チャイルドロックをかけるには

-  を押しながら  を押します。
- チャイルドロックがかかると表示部に「」が表示されます。



■チャイルドロックの解除のしかた

- 再度  を押しながら  を押してください。

使いかた

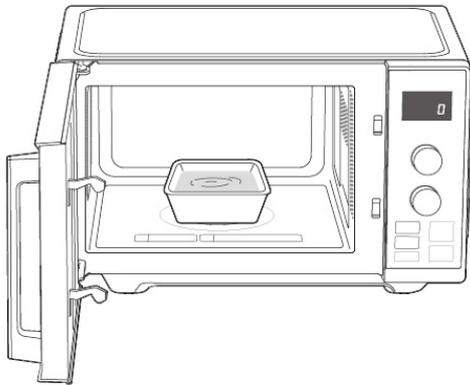
あたたため

あたたため
スタート

を押すだけの、ワンタッチあたたため機能です。

食品を入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- 食品を耐熱性の容器に入れて庫内にセットします。
- 食品は、できるだけ庫内中央に、均等に配置してください。



警告

- お弁当は、調味料の容器・丸ごとのゆで卵・アルミカップなどは取り出してから加熱してください。

あたたため
スタート

を押す



カウントダウン開始

3



- ・ センサーがあたまり具合を検知して、自動的に加熱を終了します。途中で残り時間を表示部に表示します。

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と3回鳴って、お知らせします。

4



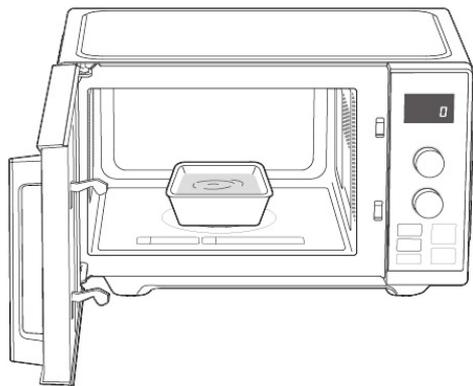
- ・ 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

解凍

解凍する食品を入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- 食品を耐熱性の容器に入れて庫内にセットします。
- 食品は、できるだけ庫内中央に、均等に配置してください。

1



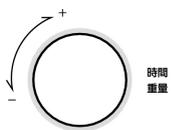
解凍/自動メニュー

を押す

2

- 1 回押し：解凍
- 2 回押し：1.ごはん
- 3 回押し：2-1.飲み物(1杯)
- 4 回押し：2-2.飲み物(2杯)

※本体天面の注意シールにも記載しています。



で重量(g)を設定する

- 100～500 gの範囲で、10g 単位で設定できます。

3



※100 g未満は設定できません。

あたため
スタート

を押す

解凍がスタートし、残り時間が表示されます。

4



カウントダウン開始

5



- ・ センサーがあたためり具合を検知して、自動的に加熱を終了します。途中で残り時間を表示部に表示します。

解凍終了

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と3回鳴って、お知らせします。

6



関連ページ

- ・ [解凍のコツ P32](#)

解凍のコツ

- ラップをしたまま耐熱性の容器に入れてください。
または、ラップを外し、発泡スチロールのトレーに載せたまま庫内中央に置いてください。
- 食品は 3cm 以内に厚さをそろえてください。
- 解凍しかかっている食品は仕上がりにムラが出て、一部が煮えてしまうことがあります。
解凍する直前まで冷凍庫から出さないでください。
- 形状、肉質、冷凍状態によっては、部分的に煮えたり変色したりする場合があります。

※ 100g 未満は、煮えや変色のおそれがあるので、解凍はできません。



発泡スチロールのトレーは熱で溶けることがあるので、加熱のしすぎに注意してください。

ごはん

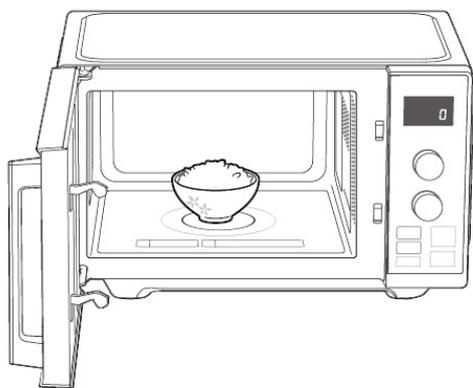
レンジ加熱を使用します。

金属の容器、アルミホイルは使えません。(→[使える容器・使えない容器 P17](#))

ごはんを入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- ご飯を耐熱性の容器に入れて庫内にセットします。
ラップをせず、かための場合は水をふりかけてください。
- ご飯は、できるだけ庫内中央に、均等に配置してください。

1



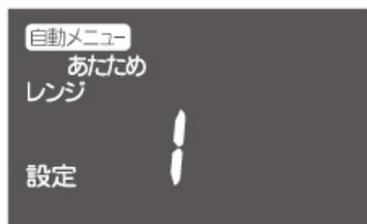
解凍/自動メニュー

を押す

- 1 回押し：解凍
- 2 回押し：1.ごはん
- 3 回押し：2-1.飲み物(1杯)
- 4 回押し：2-2.飲み物(2杯)

※本体天面の注意シールにも記載しています。

2



メニュー	表示	分量
ごはん	1	約 150g

あたため
スタート

を押す

加熱が開始されます。

3



カウントダウン開始

4



- ・ センサーがあたためり具合を検知して、自動的に加熱を終了します。途中で残り時間を表示部に表示します。

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と3回鳴って、お知らせします。

5



- ・ 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

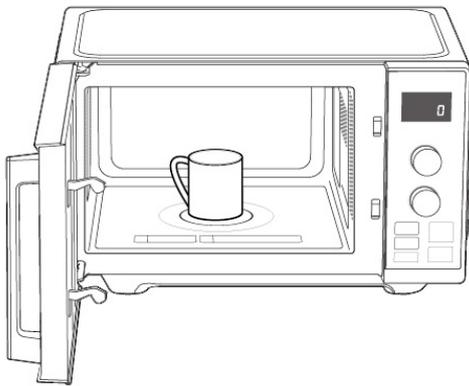
飲み物

レンジ加熱を使用します。

金属の容器、アルミホイルは使えません。(→[使える容器・使えない容器 P17](#))

飲み物を入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- 飲み物を耐熱性の容器に入れて庫内にセットします。
- 飲み物は、できるだけ庫内中央に、均等に配置してください。



1

解凍/自動メニュー

を押す

- 1 回押し：解凍
- 2 回押し：1.ごはん
- 3 回押し：2-1.飲み物(1杯)
- 4 回押し：2-2.飲み物(2杯)

※本体天面の注意シールにも記載しています。

2



メニュー	表示	分量
飲み物	2-1	1杯(180mL×1)
	2-2	2杯(180mL×2)

あたため
スタート

を押す

加熱が開始されます。

3



カウントダウン開始

4



- ・ センサーがあたためり具合を検知して、自動的に加熱を終了します。途中で残り時間を表示部に表示します。

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と3回鳴って、お知らせします。

5

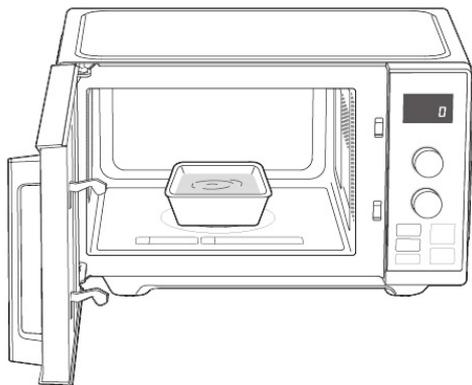


- ・ 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

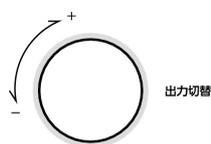
レンジ

食品を入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- 食品を耐熱性の容器に入れて庫内にセットします。
- 食品は、できるだけ庫内中央に、均等に配置してください。



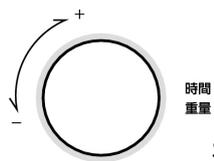
※ 量が多いときは、少量ずつに分けて加熱してください。
※ ごはんやカレーなどは、平たく均一に 1 人前ずつ冷凍しておく、上手にあたためることができます。
※ ラップの使いかたについては、「[ラップの使いかた P48](#)」をご覧ください。



を回して、出力を選ぶ



- 解凍するときは、200W を選んでください。
200W は煮込み等でも使用できます。
- 600W・500W は時短ブースト機能に対応しています。(→ [時短ブースト機能 P40](#))
- 詳しくは「[レンジ加熱の目安 P46](#)」をご確認ください。



を回して、時間を設定する



3

- 900W:3分まで
600W・500W:30分まで
200W:90分まで
以下の単位で設定できます。

0~1分	5秒単位	900W
1~10分	10秒単位	
10~20分	30秒単位	600W
20~30分	1分単位	500W
30~90分	5分単位	200W

あたため
スタート

を押す

加熱がスタートし、残り時間が表示されます。



4

加熱終了

解凍が終了すると「ピーッ♪」と3回鳴って、お知らせします。

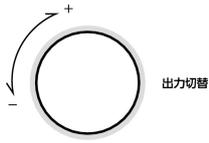
5



- ・ 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

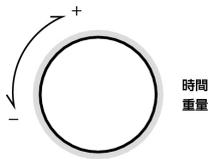
関連ページ

- ・ [レンジ加熱の目安 P46](#)



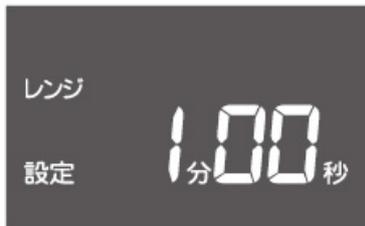
を回して、出力を選ぶ

2



を回して、時間を設定する

3



- 600W・500Wは30分まで、以下のように設定できます。

0～1分	5秒単位	500W 600W
1～10分	10秒単位	
10～20分	30秒単位	
20～30分	1分単位	

4

あたため
スタート

を押す

あたため・スタート開始後5秒以内に 時短 を押す

時間設定後に 時短 を押しても、時間を短縮することができます。

5

- 出力が上がると、温度ムラが生じやすくなります。温度ムラになりやすい食品をあたためる場合はご注意ください。
- 連続で時短ブースト機能を使用する場合、安全保護のため、出力が上がらないことがあります。
- 油脂の多い食品はあたためにくいことがあります。加熱不足のときは手動で追加加熱してください。

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と3回鳴って、お知らせします。

6



注意

- ・ 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

— 冷食時短あたたため

あたたため開始後 5 秒以内に **冷食時短** を押すと、あたたため時間を短縮することができます。

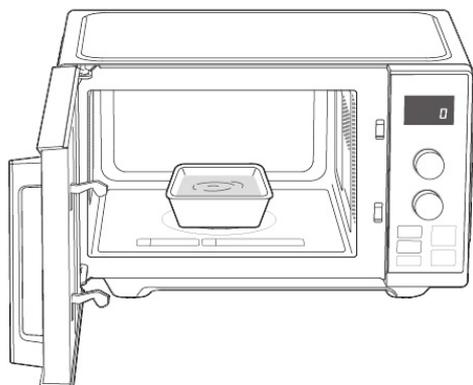
あるいは、時間設定後に **冷食時短** を押しても、時間を短縮してあたためを開始することができます。

※出力を上げて短縮します。

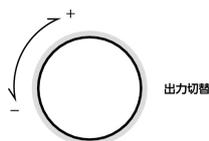
- ・ 時短ブースト機能が使用できる条件
出力:600W・500W の手動あたたため
設定時間:10 分以内
※使用できない条件のときは、ピッ♪と 5 回鳴ってお知らせします。

食品を入れて扉を閉める

- ・ 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- ・ 食品を耐熱性の容器に入れて庫内にセットします。
- ・ 食品は、できるだけ庫内中央に、均等に配置してください。

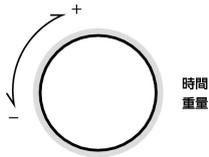


- ※ 量が多いときは、少量ずつに分けて加熱してください。
- ※ ごはんやカレーなどは、平たく均一に 1 人前ずつ冷凍しておく、上手にあたためることができます。
- ※ ラップの使いかたについては、「[ラップの使いかた P48](#)」をご覧ください。



を回して、出力を選ぶ





を回して、時間を設定する

3



- 600W・500Wは30分まで、以下のように設定できます。

0～1分	5秒単位	500W 600W
1～10分	10秒単位	
10～20分	30秒単位	
20～30分	1分単位	

4

あたため
スタート

を押す

あたため・スタート開始後5秒以内に **冷食時短** を押す

時間設定後に **冷食時短** を押しても、時間を短縮することができます。

5

- 出力が上がると、温度ムラが生じやすくなります。温度ムラになりやすい食品をあたためる場合はご注意ください。
- 連続で時短ブースト機能を使用する場合、安全保護のため、出力が上がらないことがあります。
- 油脂の多い食品はあたたまりにくいことがあります。加熱不足のときは手動で追加加熱してください。

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と3回鳴って、お知らせします。

6





- ・ 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

レンジ加熱の目安

レンジ 500W で加熱する場合の目安です。

食品・食材	分量	ラップ	加熱時間	メモ
ハンバーグ	1個(80g)	—	約1分	
ハンバーグ(冷凍)	1個(80g)	する	約1分30秒	加熱後、2～3分ラップをしたまま蒸らす
焼き鳥	6本(150g)	—	約1分20秒	照りを出すため、先にたれを塗る
天ぷら フライ	1人前(150g)	—	約1分	キッチンペーパーやてんぷら敷き紙の上に、重ならないように並べる
 注意				
いかは、はじけることがあるので加熱時間は控えめにしてください。				
フライ(冷凍)	4個(100g)	—	約1分30秒	皿に並べる
焼きそば スパゲッティ	1人前(200g)	—	約1分30秒	加熱後かき混ぜる また、ばさついているときはサラダ油かバターを少し混ぜる
ピラフ(冷凍)	1人前(250g)	する	約4分30秒	あらかじめ、ほぐしておく
ごはん(冷凍)	1杯(150g)	する	約2分30秒	
焼きおにぎり(冷凍)	1個(80g)	する	約1分40秒	
おにぎり	1個(80g)	—	約30秒	
まんじゅう	1個(65g)	—	約20秒	あんが熱くなるので、控えめに加熱する
肉まん あんまん	1個(110g)	する	約1分 (冷凍品は約1分～1分30秒)	底の紙を取って、さっと水にくぐらせ、1個ずつゆったりとラップに包む
 注意				
あんまは、先にあんが熱くなり、3分以上(冷凍品は4分以上)加熱すると、発煙・発火のおそれがあります。				
シューマイ(冷凍)	1袋(230g)	する	約4分30秒	両面に水をふりかける
みそ汁	1杯(150g)	する	約1分	加熱前と加熱後にかき混ぜる
煮物	1人前(200g)	する	約1分30秒	
カレー シチュー	1人前(200g)	する	約1分30秒	加熱後かき混ぜる
丼もの	1人前(350g)	する	約2分	
牛乳(冷蔵)	1杯(200mL)	—	約1分30秒	加熱前と加熱後にかき混ぜる
酒(常温)	1本(180mL)	—	約1分	加熱前と加熱後にかき混ぜる
茶わん蒸しのあため	1個	—	40秒～1分	様子を見ながら加熱する

ロールパンのあ たため	2個(80g)	—	約20秒	時間が経つとかたくなるので、食べる直前に加熱する
今川焼(冷凍)	1個(90g)	する	約1分30秒	
ミックスベジタブル(冷凍)	100g	する	約1分30秒	
	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>小さく切ったにんじんなどを少量だけ加熱すると火花が出ることがあります。</p> <p>100gより少ないときは、大きめの容器に野菜がひたるくらいの水を入れ、ふたをして加熱してください。</p> <p>(にんじん50g + 水50mLで約2分)</p> </div> </div>			
里いも(冷凍)	300g	—	約10分	

※ レトルト食品などで600Wが推奨されている場合は、レンジボタンで600Wを選んでください。

ラップの使いかた

ラップをするもの

- ・ 煮物、蒸しもの、汁もの、調理済み冷凍食品全般
- ・ しっとり仕上げたい場合
- ・ とろみのあるスープなど、はじけるおそれのあるもの

ラップをしないもの

- ・ ごはんもの、揚げもの、焼きもの、炒めものなどで、水分を飛ばし気味にしたい場合

- ・ ラップは容器をゆったりと覆い、食品・食材に沿わせます。余裕がないと破れることがあります。
- ・ 油分の多い食品を加熱するときは、ラップの耐熱温度を超えることがあるので注意してください。

ゆで野菜の加熱のコツ

- ・ 食品は耐熱性の容器にできるだけ重ならないように並べ、ラップをして、庫内中央にセットします。

※ 油分を含む食材を加熱するときは、ラップの耐熱温度を超えるおそれがあるので注意してください。

食材	分量	ラップ	目安時間	メモ
じゃがいも さつまいも	150g	する	約 3 分	丸ごと加熱するときは、なるべく庫内中央に置く
にんじん	200g	する	約 6 分	用途に合わせて切り、容器に入れてひたるくらいの水を加え、ふたかラップをする
だいこん	200g	する	約 4 分	大きさをそろえる
キャベツ 白菜	200g	する	約 2 分 30 秒	太い芯はあらかじめそいでおく
ほうれん草	200g	する	約 2 分	葉と茎を交互に重ねてラップに包む
ブロッコリー	200g	する	約 2 分 30 秒	小房に分け、あらかじめ食塩水につけておく
グリーンアスパラガス	200g	する	約 2 分 30 秒	根元のかたい皮を取る



- ・ 繊維質の多い食材は、発煙・発火することがあります。
ラップをする、加熱しすぎないなど、注意して調理してください。



- ・ 必要以上に加熱すると、発煙・発火の原因になるので注意してください。
- ・ 少量の野菜を加熱すると、火花が出たり、焦げたりすることがあります。100g より少ないときは、手動メニューのレンジ加熱の目安にしたがってください。(→[レンジ加熱の目安 P46](#))

お手入れ

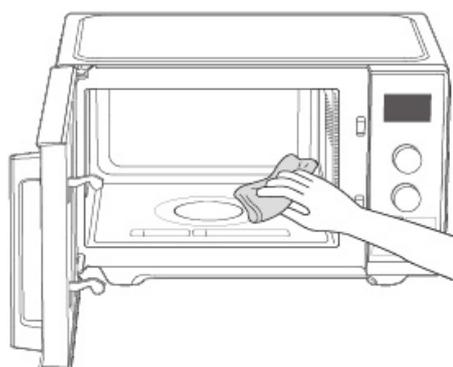


注意

- ・ お手入れは、必ず本体が冷めてから行ってください。
- ・ 庫内は汚れが付いたままにしないでください。火災の原因になります。

- ・ 使用後は早めにお手入れしてください。
- ・ みがき粉、たわし、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

本体・庫内
よくしぼったふきんで拭く



こんなときは

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

電子レンジ・オープンレンジに関するよくあるお問い合わせ
<https://www.irisohyama.co.jp/support/faq/categori.php?ID=8>

－扉を開けても、電源が入らない

→電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

→電源ブレーカーが入っていない

安全を確認の上、電源ブレーカーを入れてください。

－ボタンを押しても反応しない

→電源が切れていませんか？(表示が消えている)

扉を開けて電源を入れてください。

→チャイルドロックされている

チャイルドロックを解除してください。(→[チャイルドロック P27](#))

－加熱中に電源が切れる(ブレーカーが切れる)

→使用できる電気の量を超えている

他の電気製品のスイッチを切る、別のブレーカーの回路に接続するなどして、回路の容量を超えないようにしてください。

－動作しない

→扉がしっかり閉まっていますか？

扉をしっかり閉めてください。

－お知らせ音が鳴らない

→お知らせ音が切になっている

取消ボタンを 3 秒以上長押しして、お知らせ音を入りにしてください。(→[お知らせ音 P26](#))

－1分ごとに、「ピーッ♪」と3回鳴る

→調理後、食品を取り忘れていませんか？

扉を開けると音は止まります。

庫内の食品を取り出してから、扉を閉めてください。

－火花が出る

→アルミホイルを使用していませんか？

レンジ加熱ではアルミホイルは使用しないでください。(→[使える容器・使えない容器 P17](#))

→金銀模様のある容器を使用していませんか？

金銀模様のある容器は使用しないでください。(→[使える容器・使えない容器 P17](#))

→庫内に食品かすなどが付着している

庫内をお手入れしてください。(→[お手入れ P50](#))

－食品があたたまらない

→食品がアルミホイルなどで覆われている

食品をアルミホイルなどで覆うと、加熱されません。

→庫内や容器に水滴が付いている

水滴に熱が吸収されると食材が十分にあたたまりません。

水滴が付いている場合は拭き取って使用してください。

→冷凍品をあたたためメニューであたためている

冷凍品は熱が通りにくいので、様子を見ながら時間を追加してください。

－解凍するとムラが出て、一部が煮えてしまう

→食材の状態が変わります

→食材が半解凍されていた

食材の凍った部分と解凍された部分では熱の通りかたが違います。

食材は、解凍する直前まで冷凍庫から出さないでください。

－加熱中に「ブーン」という音が大きくなったり、小さくなったりする

－加熱中に「カチッ」という音がする

→加熱をコントロールしている音です

故障ではありません。そのまま使用してください。

－加熱が終了してもファンの音がする

→加熱が終了した後も内部を冷却するためにファンが回ります
内部が冷却されるまでお待ちください。電源プラグは抜かないでください。
(内部が冷却されると止まります。)

－煙が出るにおいがする

→庫内に汚れが付いていると、汚れが焼けて発煙することがあります
庫内をお手入れしてください。(→[お手入れ P50](#))

－レンジ加熱中、扉に水滴が付く

→食品から出た水蒸気が扉に結露する
故障ではありません。結露したときは、ふきんで拭き取ってください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P60](#)( [電話をかける](#))へお問い合わせください。



・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ P60](#)

長年ご使用の電子レンジの点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか

- ・ ボタンを押しても、加熱しないときがある
- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱くなったり、変色したり、焦げ臭いにおいがする
- ・ 電源コードに破れがある
- ・ 扉のガタつきや変形がある
- ・ 触れるとピリピリ電気を感じる
- ・ その他異常や故障がある



ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店または[アイリスコール P60](#) (☎ [電話をかける](#)) に点検をご依頼ください。

こんな表示が出たときは(エラー表示)

エラーが表示された場合は、アイリスオーヤマホームページのお客様サポート「よくあるお問い合わせ」もご確認ください。
以下のリンクから確認できます。

お客様サポート

→ [よくあるお問い合わせ](#)

■ 以下の表示が出たら、使用を中止し、[修理専用コール P60](#)( [電話をかける](#))へご相談ください。

エラー表示	エラーの内容
C03	基板の通信エラー
H02	湿度センサーの故障
H71	マグネトロン、インバーターの故障

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P60](#)( [電話をかける](#))へお問い合わせください。



・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ P60](#)

その他の情報

廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

仕様

電源	AC 100V	
定格周波数	50Hz 60Hz	
レンジ	定格消費電力	1400W
	定格高周波出力	900W※1 600W 500W 200W相当
	発振周波数	2450MHz
	タイマー	900W:3分 600W、500W:30分 200W:90分
外形寸法	幅 495×奥行 365×高さ 302mm (ハンドルを含む奥行 403mm)	
加熱室の有効寸法	幅 335×奥行 332×高さ 229mm	
庫内総容量※2	約 22L	
製品質量	約 9.6kg	
電源コードの長さ	約 1.5m	
区分名※3	A	
電子レンジ機能の年間消費電力量※4	60.1kWh /年	
年間待機時消費電力量※4	0.0kWh /年	
年間消費電力量※4	60.1kWh /年	

※1: 高周波出力 900W は短時間高出力機能(3分)であり、調理中に自動的に 600W に切り替わります。

※2: 庫内総容量とは、JIS の判定基準にもとづき算出された容量です。

※3: 区分名は、家庭用品品質表示法及び省エネ法にもとづき、機能・加熱方式・庫内容量の違いで分かれています。

※4: 年間消費電力量は、省エネ法特定機器「電子レンジ」測定法により測定した数値です。実際に使用する年間消費電力量は、周囲環境・使用回数・使用時間・食材の量によって左右されます。

コンセントに電源プラグを接続した状態で、表示部が消灯しているとき(待機時)の消費電力は 0W です。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

－保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。
ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内においても無償保証の対象外になる場合があります。
詳しくは[保証規定 P59](#) を参照してください。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P60](#) ( [電話をかける](#))にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、8年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P60](#) ( [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P60](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=KAISO&CID=5457>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>